ふらの女性サミット2024
報告書
＜2024.10.24-26＞

ふらの女性サミット2024実行委員会

1 富良野演劇工場　＜10月24日（木）＞

わざわざ北海道に来た意味がありそう、なんとなくいい感じ

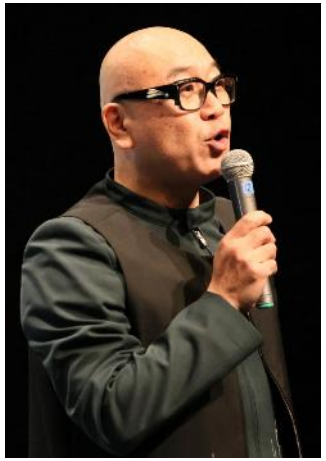
オープニングイベント ～新しい出会いの始まり～

新千歳・旭川空港・富良野からの参加者が一堂に会した初めての場所

ゾクゾク集まる参加者たち、お子さん連れの方もいらっしゃいます。

昨年度の参加者もいましたが、ほとんどの方が「はじめまして！」の挨拶から。

何が始まるんだろうとドキドキしている感じが伝わってきます。



太田竜介さん

富良野演劇工場の工場長を20年以上務められましたが、今年の5月に退任。
ただ、この「ふらの女性サミット 2024」を応援するために特別に登壇してくださいました。

伝える・伝わることは「感じる」こと

ワークショップを通じて、相手がどう感じているか、相手にどうして欲しいのかを考え、動くことでコミュニケーションの「輪」が広がり、参加者の緊張も徐々に解けていきました。

最後にはみんながステキな笑顔になり、この後に続く交流パーティへGO！

FURANO WOMEN SUMMIT ふらの女性サミット

2 交流パーティー　＜10月24日（木）＞

好奇心、刺激

5/45時間経過…

初日とは思えぬ参加者同士の融合。溶け込むスピードの速さには驚きました。翌日以降のゲスト（中村桂子氏・山田亜紀子氏、佐藤幸子氏）も一緒に参加されて交流。参加者の皆さん積極的に話しかけ名刺交換する姿。この様な場を求めているのだろうと納得した。
参加者の高い熱量で
会場も瞬く間にウォームアップし、始終熱い時間となりました。明日からのプログラムが楽しみ…

乾杯

お仕事は何ですか？
参加の動機は何ですか？

「革命宣言」という実がたくさんみのりました。

初日からこの盛り上がり！！

DJ
トミーさん
も顕在

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

3 バウムクーヘン作り ＜10月25日(金)・26日(土)＞

失敗しても面白い！

～27人でチカラを合わせた「初めての体験」～ バウムクーヘンのHASEGAWA：明男さん・洋子さんの物語

まだ夜も明けきらぬ早朝にふらのラテールを出発しました。

早朝にも関わらず、ご自宅を提供してくださったバウムクーヘンのHASEGAWA明男さんと洋子さん。みんなが到着するのを今か今かと待ちわびておられました。

工房はすでに、バウムクーヘン体験のスタンバイもOK！バウムクーヘン生地の甘い、いい香りが参加者を出迎えてくれました。

バウムクーヘンのHASEGAWA　長谷川 明男さん・洋子さん

富良野にバウムクーヘン工房を構えられて約10年。添加物を極力排除し厳選された材料と手作りにこだわり続け、全国へおいしいバウムクーヘンを届けています。

いびつでも、一生懸命は実る

参加者がすぐに体験ができるよう、事前にフワフワの生地を用意してくださっていました。
参加者はその生地を順番に流し込み。ワイワイしながらの作業はきっとかけがえのない体験になったことでしょう。

みなさん真剣な顔つきで、その手先は慎重。どんどん太く・大きくなっていくバウムクーヘンを興味深く見ておられました。

FURANO WOMEN SUMMIT ふらの女性サミット

4 POLAウェルビーイング講座 ＜10月25日（金）＞

わたしをもっと
大切にしたい

～日々の暮らしの中で幸せを見つける～
自分の肌に触れる・隣の人の手に触れる・自己を慈しみ内面を磨く
結果よりもプロセスが大事・自己肯定感を高める方法を教えていただきました

佐藤幸子氏
株式会社ポーラ コーポレート室 室長
ポーラ幸せ研究所メンバー

◎手に触れるルーティンが多い人ほど幸福度が高い

ハンドトリートメント
隣の人とハンドマッサージをしあう。相手の温もりを感じ受容する。

スキンケア講座
自分の肌に触れ温もりを感じる。自分の状態・気持ちに気付く。

幸せにつながる
美容ルーティン5ヶ条
1．なりたくない状態よりも
なりたい状態を意識する
2．結果よりもプロセスを重視する
3．自分に合った続けられる簡単な
ルーティンをたくさんもつ
4．手のぬくもりを感じる
5．ルーティンを通じて自分の
状態・気持ちに気づく

◎自分は自分をどう見ているのか・自分軸で考え自己肯定感を高める

価値観ワーク
38の言葉の中から自分が大切にしているものを絞っていく。
ナンバーワンを決める過程でペアでインタビューし合い
「自分らしさ」と「未来の物語」を深堀りする。改めて
自分の価値観を知る。

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

5 中村桂子氏講演～アクティビティ＜10月25日（金）＞

私は大きな世界の
一部なのだ

～「人間は生きものであり、自然の一部である」～

- 数千万種の生き物は、40億年前の１つの祖先細胞から進化した仲間！
- 科学技術で豊かさを求める生き方の限界
- 自然を壊す行為は、私たちを壊す
- 科学技術、便利さで機械に頼って暮らしていいのか。
  これまでは命と水だけで生きてきた。
  便利、早い、新規に価値を置く世界
  ⇔ 思い通りならない、思いがけないことに意味
- 全ての生き物とのつながりの中に自分がいる実感
- 「生きる力」＝素敵な笑顔・自ら考えて行動する力
- 本当に大切なものを大切にする社会に変えていこう

中村先生の著書を
抽選でプレゼント！

北海道からの参加も多く、
みんな熱心にお話を伺いました

日常追いかけられている私たちへ一言
⇒地位とか権力とかのための競争は必要？
本当にやりたいことをやっている
リソースの限られた世の中。競争はある！？
⇒大切なのは「日常」そして「出会い」
それを大切にする社会

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

6 中村桂子氏講演～アクティビティ＜10月25日（金）＞

私は大きな世界の一部なのだ

ドメーヌレゾンをずっと育ててきた菊池さんから、ワインづくりに関するお話や思いをお話して頂きました。
その後、ワイナリー見学へ！

愛情をもって育てているから子ヤギも人懐っこい♪

お昼のハンバーグ弁当も最高♪

ワイン用のぶどうって甘い？！

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

7 中村桂子氏ワークショップ＜10月25日（金）＞

私は大きな世界の一部なのだ

【ワークショップ内容】
午前中の中村桂子さんの講演をうけ、中村さんからの2つの問いをグループごとに議論

①「ご自分が生き物だと感じたことはありますか？どんな時ですか?
人間以外の生き物で仲間だと思ったことがあるものは何ですか?」
②「私は、戦争をする人はもちろん、しようとする人の気がわかりません。ばかばかしい人間のやることだとしか思えません。どうお考えですか?」

①
・熊に出会うなど、命の危険を感じた時や、死にゆく者が近くにいる時に対比として「生きている物」だと感じる
・長い年月をかけて成長してきた樹木や花が仲間と感じる
・共存してきた馬やラクダが仲間

②
・守る→攻撃する→奪うとエスカレートしていく。人間は強欲。
・利益を追求した先に戦争がある
・どの時代にもその正義がある
・eスポーツは未来の戦争のための意識づけ？

【まとめ】
議論を通じて中村桂子さんの言う「40億年かけて進化してきた、生き物としての自分」に参加者が近づいた。普段話すことのないテーマについて、他者との対話の中で異なる意見に刺激されながら、テーマ、他者、自分に真摯に向き合い、言語化することで、また新たな考えを共に生み出す議論につながった。自分の理解も進んでいた。

8 男性リーダー鼎談＜10月25日（金）＞

挑戦するわたしを応援してくれる仲間ができた

Fireside Chat 女性とつくる未来

焚火を囲むように、3人の男性リーダーに、女性に期待することなどを聞いてみました

川島高之氏・凄腕経営者

- Work、Life、Social、3つのバランスが必要
- 目の前のことをやっていたら幸せがついてきた
- 自分で環境を変えていくには“ずるさ”も必要

小崎恭弘氏・男性保育士から教育者

- とにかく子どもが好き
- 自分が勝ち取ったものが幸せでは
- 男性/女性というよりマジョリティ/マイノリティ

小松田清氏・中富良野町長

- 仕事ばかりだったが、最近ライフも充実
- 理屈じゃなく、本能で「幸せ」をかんじる
- 女性活躍進めていく

約60人の女性を前に、経営・教育・行政の男性リーダーが思いを語りました！

話を聞くだけではなく、参加者で話し合う時間も。男性の家庭進出についての話が多く聞かれました。

＜感想共有タイム＞

- 女性に期待することは、コミュニケーション力の発揮。ズバッと言ってほしい人もいる。
- 戦略的に動くことも時にはあり。
- ワークやライフの境界線を決める必要はない。ボーダレスだしグラデーション。

FURANO WOMEN SUMMIT ふらの女性サミット

9 雲海見学　＜10月26日（土）＞

ワクワク、ドキドキ、眠い

【まとめ】
早朝から起きたにもかかわらず残念ながら雲海は見ることができなかったが、「予測不可能な天候への挑戦」をし、「うまくいっても行かなくても、今私はここにいる」ことを感じることができた。思い通りにならない自然に対し、早々に見切りをつけて帰って温泉に入る判断をしたり、残った参加者は、時折太陽が雲間から刺し込む美しい風景を見ることができるなど、各々が行動を選択していた。

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

10 鎌田由美子氏講演＜10月26日（土）＞

困難に遭っても
乗り越えられそう

PIVOT～The ball is in your cout～（決めるのはあなた）

ぶつかっているということは、アクションを起こしている証拠。考え抜く姿勢を常にもって挑戦すること！

鎌田由美子氏
ONE-GLOCAL代表取締役
地域デザイナー

▶エキナカ商業施設『エキュート』の開発エピソード
「ステーションルネッサンス」と銘打ち展開される
ことになった『エキュート』。施設を作る時のお客様視点の
大切さ（マーケティング視点）から、社内で承認されるまで
に乗り越えられた過程（社員としての視点）、ご自身が責任
者のポジションに就かれたそれぞれの瞬間の不安とそれを
克服されたこと（責任職視点）など、等身大のお話を具体的にお話くださり、私たちは
それぞれの立場で勇気と感動をもらうことができました。

▶青森のA-FACTORYの設立エピソード
「地域活性化」とはどういうことかが具体的に理解できるお話から、その面白さと
大切さを教えていただきました。

鎌田氏から推薦本のプレゼント
・「よそもの」が日本を変える　鎌田由美子氏
・ルリユールおじさん (講談社の創作絵本シリーズ)　いせひでこ著

11 山田亜紀子氏講演＜10月26日（土）＞

決断するわたしって
かっこいい

変革の中で確立する私

自分の好きなこと、やりたいことを出してそこにたどり着くことを諦めない。迷ったら挑戦する道を選べ！

山田亜紀子氏
京都精華大学特任准教授

▶なぜ今のキャリアにたどり着いたのか
サミットの一参加者としても初日から行動を共にしていただきました。
長年にわたる朝日新聞記者から、新メディア、メーカーを経て、大学准教授という急展開の多彩な経験は、私たちに決断と挑戦の勇気をもらえるお話しでした。

▶私たちに必要な思考
自分自身のこれからのキャリアを考えていくために必要な思考、知識、視点をご自身の経験を交えてお話いただき、サミットの集大成として自分がどの方向に向かえば良いのかを考えるヒントをいただいきました。後のワークでは志高く、そして高い視座から世の中を見つめてみることを教えていただきました。

加島綾乃さんによる「グラレコ」も。

山田氏から推薦本のプレゼント
・世界観をつくる 「感性×知性」の仕事術　　水野学×山口周著
・私たちはどこまで資本主義に従うのか ヘンリー・ミッツバーグ著

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

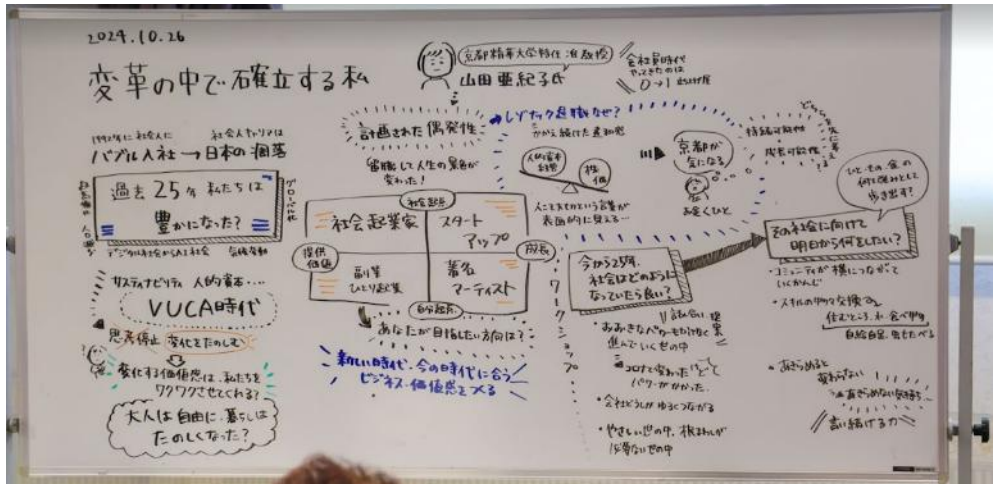
12 山田亜紀子氏ワークショップ＜10月26日（土）＞

決断するわたしって
かっこいい

皆さんと考えたいテーマ（問い）

●今から25年後（四半世紀後）、社会はどのようになっていたら良いと思いますか？

●その社会に向けて、明日から何をしたいですか？ひと、もの、金の何を強みとして歩き出しますか。



大きなパワーを
かけなくても
提案が通るような
世の中になれば
もっと進むはず！

会社同士が緩く
つながり助け合う
老後にもスキル
交換しながら
生きていく

お互いに寛容で
あること、根回し
の必要ない、
伝わる社会で
あってほしい

ふらの女性サミット

13 ポストサミット　＜10月26日（土）～27日（日）＞

とにかくやりきった！
考え抜いた！

十勝岳連峰を望む温泉で、それぞれが、それぞれの過ごし方でサミットの余韻に浸りました（参加：24名）

●アイヌ移動博物館と、フラヌイウンクルさんによる講演
アイヌの精神文化、アイヌ的な生き方、現代も続く差別についてお話を聞き、文化や自分のルーツについて考える時間になりました。

●凌雲閣　女将　青野範子さんガイドによる近隣散策

●早朝ヨガ

●温泉とおいしい食事

FURANO WOMEN SUMMIT
ふらの女性サミット

後援・協賛

後援

内閣府男女共同参画局
北海道
中富良野町
東京都豊島区
北海道新聞社
公益財団法人 日本女性学習財団
なかふらの観光協会

協賛

株式会社アワシャーレ
株式会社新菱

ふらの女性サミット2024
報告書
～アンケート結果～

①参加前後アンケート
②ジェンダーパネルアンケート

1 参加者の属性

①参加前後アンケート

道外からの参加者が**8割**を占める。

■年齢

30代	25%
40代	30%
50代	38%
60代	5%
70代	3%

■職業

第1次産業	3%
第2次産業	23%
第3次産業	68%
働いていない・その他	8%

■サミットを知ったきっかけ

SNS	3%
SNS+友人・知人の紹介	13%
友人・知人の紹介	60%
会社の紹介	20%
家族の紹介	3%
昨年参加した	3%

2 満足度の高かったプログラム

①参加前後アンケート

1位 中村桂子氏講演

「私たち生きものの中のわたしとして生きる」

2位 鎌田由美子氏講演

「PIVOT～The ball is in your court（決めるのはあなた）」

3位 富良野演劇工場

ワークショップ

FURANO WOMEN SUMMIT ふらの女性サミット

3 サミットを通して得られたもの

①参加前後アンケート

自分自身の知識などのインプットよりも、仲間や元気・勇気といった精神面で得られたものが大きかった様子。知識のインプットばかりでなく、果敢に泳ぎぬこうとしている女性の後押しをすることには一定の効果があったと言える。

参加前

参加を決めた理由のTOP３は

①**学び・気づき**を得たいから・・・・・・・・・・・**40%**
②**女性活躍推進やSDGs**に興味があるから・・　**33%**
③**元気や勇気**をもらえそうだから・・・・・・・・・**28%**

参加後

一方、満足できた理由のTOP3は

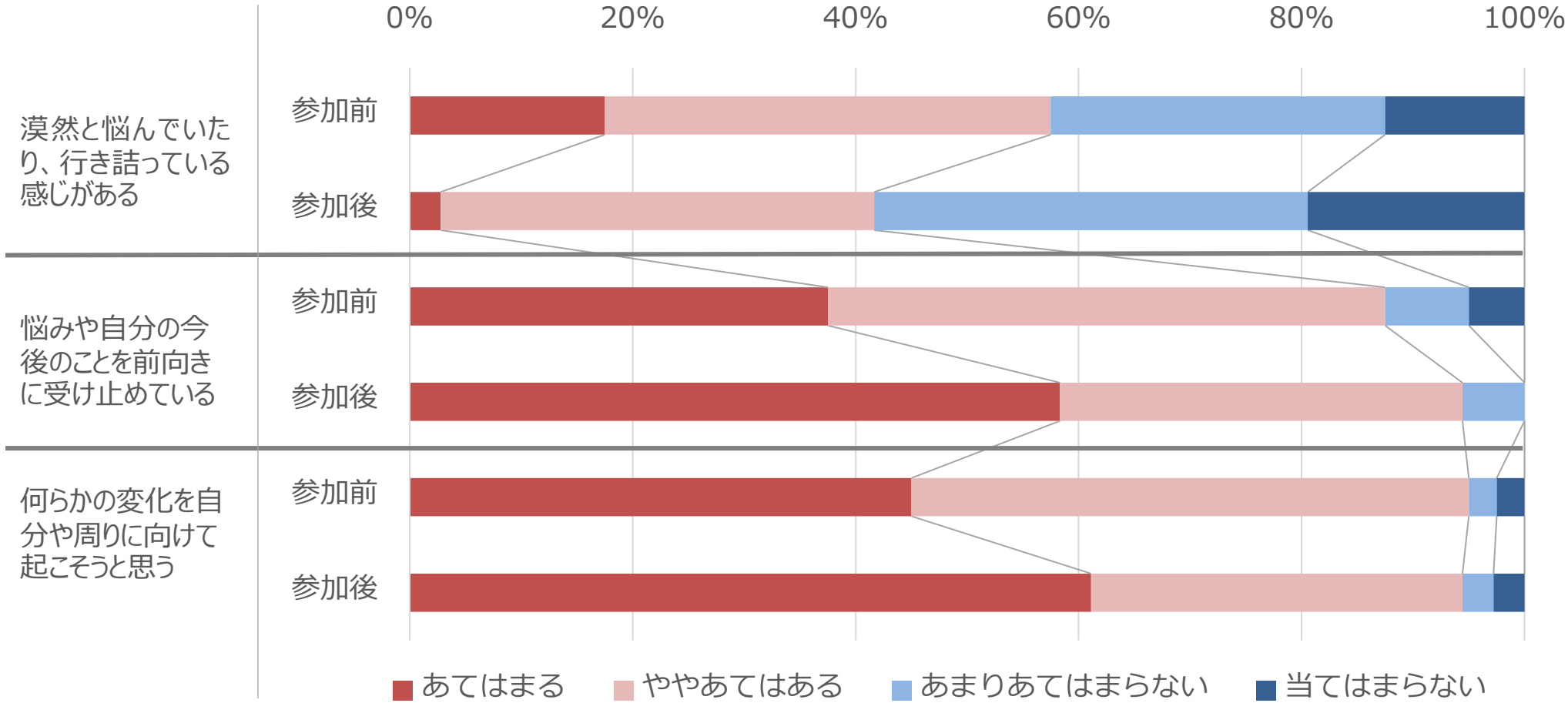
①**仲間**ができた・・・・・・・・・・**47%**
②プログラム**内容**が良かった・・・**44%**
③**元気や勇気**をもらえた・・・・**44%**

FURANO WOMEN SUMMIT ふらの女性サミット

4 参加前後の意識の変化

①参加前後アンケート

漠然とした悩みや行き詰まり感が減り、悩みや自分のことを前向きに受け止めて何らかの変化を起こそうと考える人が増えた＝**昇華→革命宣言**へ



FURANO WOMEN SUMMIT ふらの女性サミット

5 参加した感想（一部抜粋）

①参加前後アンケート

●私の中で言語化できてなかったこと、考えもしなかったこと、迷っていてもういいやと思いかけていたこと、そういったことが**氷解し、勇気とやる気とパワーをいただいた時間**でした。ここまでのご準備や運営はすごく大変だったと思います、本当にありがとうございました！！

●ここ数年、何に対しても漠然とした恐怖心を感じて、足がすくんでいました。ふらの女性サミットに参加して、**様々な立場の人と出会えたことで縮んでいた視界が広がり、恐怖心よりも、行動しようという思いが勝るようになった**と思います。
サミットの内容が、「こうあるべき」「これが正しい道」と引っ張るのではなく、**一人一人が気付けるようにとても考えられている**と思いました。富良野の空の広さと空気で元気になりました。ありがとうございました。

●最初はだれも知り合いがいない中、どんなことをするのか漠然とした不安がありましたが、オープニングセレモニーで緊張がほぐれ、その後の立食パーティで楽しくお話できました。**参加者みなさんがポジティブで優しい方が多かった**ので、話しかけてもウェルカム！で非常に良かったです。その後のアクティビティもすべて楽しく、また普段考えないことをいろいろな視点で話せるのが刺激的でした。実行委員の方は常に目配りしてくださり、また夜も打合せなどしてくださったと聞いて感謝しかありません。ありがとうございました。

●大自然の中で都会の中でまとった鎧を脱ぎおろし、**出来ない、と思ったことを出来るに変えるチャレンジ、知らなかったこと、関わろうとしなかったことに踏み入る勇気**を貰えました。そこに集う皆さんの明るさや願いと共振して、殻を破る力を得たのかもしれません。生まれてきた喜びを感じられたのかもしれません。

●現状の組織と戦っている女性と戦ってきた女性がいて、いつまで戦わなければならないんだと疑問を持つ女性がいて、はたまた理想を諦めそうな方もいて、こんなに様々な考えや立場の方のお話を伺えて貴重な経験でした。難しくても結果がすぐに見えなくても、続けて挑戦していく事に意味を感じましたし、**同じ志の方々が全国各地にいることを知れて心強く思いました**。みなさんバリバリのボスという感じではないのに、柔和さや親しみやすさの中に強い信念や実行力があり、すごいなと感じました。

15枚のパネルに対し、経験したことがあったり課題と感じているパネルに投票

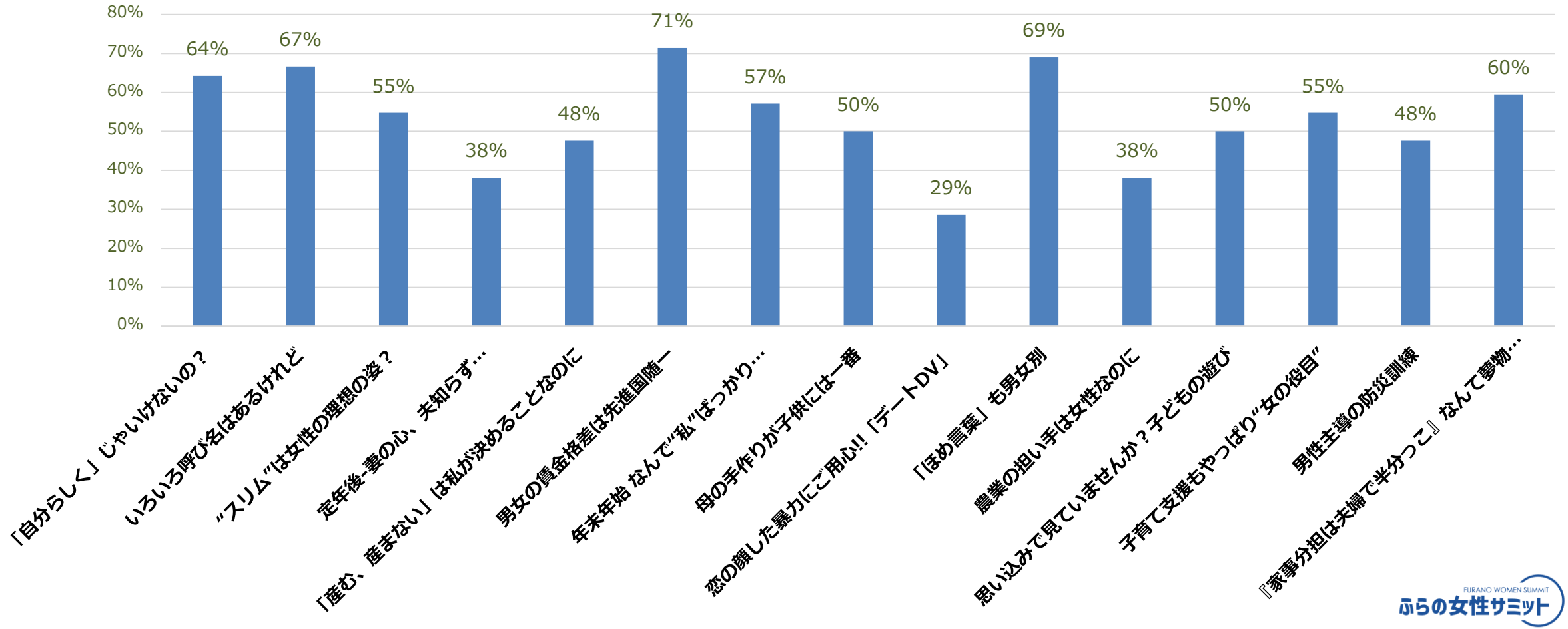
①「自分らしく」じゃいけないの？（教育）
④いろいろ呼び名はあるけれど（あり方、見られ方）
⑧“スリム”は女性の理想の姿？（あり方、見られ方）
⑨定年後-妻の心、夫知らず…（家庭）
⑪「産む、産まない」は私が決めることなのに（出産育児）
⑫男女の賃金格差は先進国随一（意思決定）
⑭年末年始 なんで“私”ばっかり…（家庭）
⑯母の手作りが子供には一番（教育）
⑱恋の顔した暴力にご用心!!「デートDV」（恋愛）
㉓「ほめ言葉」も男女別（教育）
㉕農業の担い手は女性なのに（意思決定）
㉚思い込みで見ていませんか？子どもの遊び（教育）
㉜子育て支援もやっぱり“女の役目”（出産育児？）
㉟男性主導の防災訓練（意思決定）
㊱『家事分担は夫婦で半分っこ』なんて夢物語！？（家庭）

ふらのラテール・なかまーるに掲示

■投票者の居住地

中富良野	40%
北海道内	7%
道外	43%
不明	10%

■各パネルへの投票率



■各パネルへの投票率

道外では、「自分」らしさを大切にしたい思いが強く表れている。中富良野も同様ではあるが、
さらに夫婦の在り方やイベントにおける男女の位置づけに課題がある。

	「自分らしく」じゃいけないの？	いろいろ呼び名はあるけれど	“スリム”は女性の理想の姿？	定年後-妻の心、夫知らず…	「産む、産まない」は私が決めることなのに	男女の賃金格差は先進国随一	年末年始 なんで“私”ばっかり…	母の手作りが子供には一番	恋の顔した暴力にご用心!!「デートDV」	「ほめ言葉」も男女別	農業の担い手は女性なのに	思い込みで見ていませんか？子どもの遊び	子育て支援もやっぱり“女の役目”	男性主導の防災訓練	『家事分担は夫婦で半分っこ』なんて夢物語！？
中富良野	71%	59%	47%	47%	41%	59%	53%	53%	41%	53%	47%	35%	47%	53%	59%
道外	72%	72%	56%	28%	56%	72%	50%	44%	17%	78%	22%	56%	67%	44%	56%